

平成 30 年 10 月定例教育委員会会議録

1. 日 時 平成 30 年 10 月 18 日 (木) 午後 2 時 35 分～午後 3 時 50 分
2. 場 所 市役所新館 4 階 第 1 委員会室
3. 出席者
教育長 樋口 利彦 教育長職務代理者 野口 和江 委 員 中野 俊勝
委 員 谷口 馨 委 員 河野 さおり
4. 事務局出席者
教育総務部長 藤原 淳／学校教育部長 谷 桂輔
総務課長 山田 潤／学校給食課 山本 隆彦／学校管理課長 山本 千尋
学校教育課長 倉垣 裕行／人権教育課長 長岡 英晃／生涯学習課長 西尾 征樹
スポーツ振興課長 津田 伸一／郷土文化室長 西川 正宏／図書館長 溝端 多賀子
総務課参事 高井 哲也

開会 午後 2 時 35 分

前回会議録について承認された。本会議録署名者に谷口委員を指名した。
傍聴人 0 名。

○樋口教育長

ただいまから、10 月定例教育委員会会議を開催します。

報告第 67 号 平成 31 年度 市立幼稚園児の 3 歳児申込み状況について

○樋口教育長

報告第 67 号について、説明をお願いします。

○山田総務課長

報告第 67 号につきましては、平成 31 年度市立幼稚園児の 3 歳児申込み状況についてです。

子ども・子育て支援事業計画に基づいて、平成 28 年度から市立幼稚園で 3 歳児保育を行っていますが、平成 31 年度は大宮幼稚園 1 園を追加して 10 園で募集をしました。願書の受付を 9 月 19 日 (水) 及び 20 日 (木) の 2 日間行いました。その結果、申込数が定員数を上回った園が 5 園 (岸城・旭・大宮・常盤・山直北) ありました。残りの 5 園につきましては、定員に満たない状況でした。申込数が定員数を上回った園が 5 園で、10 月 4 日 (木) に公開抽選を行いました。その結果、22 名の方が抽選から漏れました。岸城幼稚園の抽選に漏れた 8 名のうち 4 名の方が朝陽幼稚園の希望を追加しましたが、他の方の追加希望はありませんでしたので、二次募集の抽選はあり

ませんでした。最終5園（岸城・旭・大宮・常盤・山直北）で待機者が出ている状況です。10月12日（金）から全23園で随時募集の願書を配布し、10月17日（水）から受付を開始しております。随時募集で定員に満たない幼稚園の人数がどれくらい埋まるのかですが、その結果につきましては後日報告させていただこうと思っています。

○樋口教育長

説明が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。

○河野委員

待機が出ている幼稚園は、他の幼稚園に行くのは遠いから他へは行かないということですか。それとも私立へ行こうと思っているのでしょうか。

○山田総務課長

現状は空きを待っている方のようにです。これから保育所等の内定が2月くらいにありますが、その状況を見ながらになるかと思います。また、遠いから希望しないというのはあると思います。

○河野委員

校区内の幼稚園に行きたいということですね。

○山田総務課長

通えると思われる範囲内で10園まで拡大してきていますが、校区の幼稚園に申し込んで抽選に漏れて近くの幼稚園にという希望が思ったよりもありませんでした。様子見といいますか、全体的な状況をまだ見ているのかと思っています。

○河野委員

山滝だとどこも遠いので選択肢が限られると思いますが、他のところであればそんなに距離の差がないのかなと思いますが、送り迎えのことを考えると大変なのかとも思います。

○中野委員

抽選に漏れた方は、大変苦勞されるので気になります。抽選に漏れた方への市立幼稚園の案内はもちろんです。それ以外の案内についてはどのようにされていますか。保育所のこともありますので、子育て応援部を紹介したりとかしていますか。少しでも保護者の判断の助けになるような案内ができるのかと思います。

○高井総務課参事

保育所等の申込みは随時できます。抽選に漏れた方については、定員に満たない幼稚園の状況、二次募集についての説明はしております。

○中野委員

公立幼稚園の案内はそうだと思います。

○高井総務課参事

保育所や民間の認定こども園の案内まではしていないと思います。

○中野委員

役所の方へ行って聞いてください、ということと言えるのではないですか。どうして良いかわからない方もいらっしゃると思います。

○高井総務課参事

どうしたら良いか話しがあったときにはそういう答えをしていると思いますが、こちらからの発信はしていないと思います。認定こども園の幼稚園部門の申込みの広報も今後出てくると思います。

○中野委員

その情報提供くらいはできますよね。

○高井総務課参事

はい。

○樋口教育長

最終の欠員状況がどうなるのか現状わかりませんが、今年度の5月1日現在では、9園中3園(朝陽・大芝・八木南)計10名分定員に満たない状況です。

○野口教育長職務代理者

城北幼稚園の申込みが少なくなったのは、大宮幼稚園を新たに実施されたからですか。

○山田総務課長

こちらもそうかと思ったのですが、校區別申込みで見えますと大宮幼稚園に城北校区からの申込みはありません。純粋に城北幼稚園の新条校区の申込みが減っています。

○野口教育長職務代理者

児童数が極端に減っているわけではありませんよね。

○山田総務課長

児童数の減少はそうでもないです。大宮幼稚園に申込みが流れたわけではなさそうなので、もう少し調べてみないといけないと思います。

○野口教育長職務代理者

去年より申込数が10名減っているので、どうしてかと思いました。

○樋口教育長

現在の城北幼稚園の4歳児と5歳児の人数は、18名ずつ計36名ですが、3歳児の申込み状況についてわかりかねますね。

ほかにいかがでしょうか。ないようですので、報告として承りました。

報告第68号 保護者向けリーフレット「岸和田の子どもたちに確かな学力を！」について

○樋口教育長

報告第68号について、説明をお願いします。

○倉垣学校教育課長

報告第68号につきましては、保護者向けリーフレット「岸和田の子どもたちに確かな学力を！」についてです。

平成30年度全国学力・学習状況調査のうち、児童生徒質問紙調査の結果を踏まえまして、生活習慣や学習環境に関する学力向上に必要なポイントをまとめて、保護者への啓発を行い、各家庭

で参考にしてもらうことにより、児童生徒の生活習慣の改善を図るものです。

別紙に保護者向けリーフレットを付けております。表紙は昨年から色合いやデザインが一部変わっております。学力向上に必要な3つのポイントにつきましては、昨年度を継承して同様のポイントとしております。下の挿絵の部分の文言を付け加えております。

2ページから3つのポイントについて、啓発内容を書かせていただいています。

まず、「生活リズムを整えましょう」という点では、朝食摂取について、毎日同じ時刻に起きているかとの質問について掲載をしています。昨年度、2番目に携帯電話に係る質問項目でしたが、今年度は質問紙調査にその質問が無くなりましたので、変更しました。“朝食は毎日食べていますか”という質問に対しまして、“食べている”と答えた子供と“全く食べない”子供と比較したとき、やはり“食べている”子供たちの方が全ての種別のテストの中でも高位層の高い得点を示しています。“毎日、同じくらいの時刻に起きていますか”という質問に関しましても、“している”と肯定的に回答した児童生徒の方が高位層に位置しているということが言えます。グラフを掲載しておりませんが、“同じくらいの時刻に寝ていますか”という同じような質問についても、“している”と肯定的に回答した児童生徒の方が高位層に位置しているという結果が出ています。それらをあわせまして、家庭でも早寝、早起きの規則正しい生活を子供たちがおくることの大切さを書かせていただいています。

次に「家庭学習の習慣をつけましょう」ということで、“家で、自分で計画を立てて勉強していますか”の設問で“している”と“全くしていない”子供についてもグラフで示させていただいています。やはり“している”肯定的な回答の子供たちの方が、平均正答率が高い結果が出ています。あわせて家庭学習のことについて、家庭でも声掛けや協力いただきたい内容について書かせていただいています。

3ページに「豊かな心を育てましょう」ということで、“学校の授業時間以外に、1日当たりどれくらいの時間読書を読みますか”の設問で、昨年度は時間を区切った区分にしておりましたが、今年度につきましては“30分以上読書している”と“全く読まない”と答えた子供を比較しました。そこでも“30分以上読書している”と答えた子供たちの方が、平均正答率が高くなっている結果が出ています。

“自分には、よいところがあると思いますか”という自尊感情にかかわる設問ですが、“あると思う”と“あると思わない”子供では、“あると思う”と肯定的に答えている子供たちの方が、正答率が高くなっています。

“学校のきまりを守っていますか”の設問が、結果が顕著にグラフに表れていると思いますが、“守っている”と“守っていない”子供では大きく差が出ています。“守っている”子供たちの方が、平均正答率が高い結果になっています。

4ページに家庭で生活習慣がチェックできるように、チェック欄をこれまでと同様設けております。「岸和田市では学力向上に向けて次のような取組みをすすめています」と、昨年度は4つの項目でしたが、今年度は6つの項目があります。今年度、新たに“「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善について取り組みます”ということ、“学校公開日の設定”ということ、

特に保護者や地域の方に関わるような部分について、新たに付け加えさせていただきました。

他については、昨年度を継承しまして、継続して取り組む内容として記載させていただいています。

本日、ご承認いただいた後、市のWEBページに掲載し、学校園にも配布しまして各幼稚園から中学校までの保護者に配布する予定です。

○樋口教育長

説明が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。

最終的なリーフレットは、昨年度と同じ形ですね。

○倉垣学校教育課長

はい、そうです。

○谷口委員

表紙のところは、昨年比べて色が鮮やかになって、目を引くようになっていっていると思います。見やすさということから言えば、2ページで下線を引いているところが昨年は太字になっていました。その方が目に入ってきやすいと思います。下線部分が太字になっている方が、見やすいように感じました。

スマートフォンについての項目が消えてしまったのですが、これだけ社会問題化しているのに、どこかでスマートフォンの項目が合ったら良いなと思いました。

○樋口教育長

スマートフォンの質問項目がなくなったのですね。

○倉垣学校教育課長

はい。今年度の質問紙調査に入っていませんでした。

○樋口教育長

実態が表せないのが難しいですね。

○倉垣学校教育課長

スマートフォンに直接関わるような質問がありませんので難しいです。

○樋口教育長

もうひとつの太字についてですが、太字になっていないですか。

○谷口委員

もっと太くて、目に入って来るような感じでした。

○倉垣学校教育課長

検討してみます。

○中野委員

リーフレットはカラフルになったので良いのですが、ユニバーサルデザインの検討はしてもらっているかどうか気になります。

4ページ最後の“学校公開日の設定”ですが、新たにこの項目が設定ということで、授業参観と混同する部分があるのではないかと思います。その欄の文字もいっばいで入るかどうかわかり

ませんが、“公開日を新たに設定し〜”と言葉を入れたら新しい取組みだということがわかります。

リーフレットを配布して保護者に行ったきりなのかなということが、いつも気になっていました。子供たちの生活習慣のチェックは自主的にやる部分ですよね。あわせてリーフレットについての保護者の感想や意見を何とかもらえないかと思っておりますので、検討していただきたいと思えます。配布してその後どうなっているのかな、という疑問をずっと持っていました。いろいろ工夫して配布してもらっていますが、その後どうなっているのか聞いていただけたらと思えます。

○倉垣学校教育課長

できるかどうかも含めて検討させていただきます。

○中野委員

内容としてはわかりやすく、よくまとまっていると思えます。

○野口教育長職務代理者

去年に比べて、すごくわかりやすくなったという全体的な印象を持ちました。表紙の挿絵で、幸せな家族の風景の典型のような絵が載っていますが、ひとり親家庭の子供や祖父母と接触のない子供もいることを考えると、幸せな家族風景は大事なのですが、社会がどうなのかというところとの関係を少し考えていかないといけない面もあるのでは、という印象を持ちました。

2ページのところでは、“早寝・早起き・朝ごはん”というフレーズがあって、去年も“早寝・早起き・朝ごはん”と一緒になりましたが、“朝ごはん”と“早寝・早起き”とがはっきりと区別されて、よりわかりやすくなったと思えます。スマートフォンや携帯電話の部分が消えてしまったのはあるのですが、“朝ごはん”と“早寝・早起き”が分かれたことで、読んでいただけたら保護者にはわかりやすい内容になったのではないかと感じています。

3ページのところで、去年は“ルール”でしたが、今年の“きまり”という言葉が良いなと思えました。“きまり”の方がすごくインパクトがありますし、しかもここはグラフではっきりと差が出ていますので、“きまり”という言葉にして良かったのではないかと思いました。

4ページの“家庭学習や生活習慣をチェックしてみよう”というところで、自分で合計点を書けるように欄ができて、子供たちみんなでホームルームの時間などにやらせてみるのも良いのではないかと思えます。学級でこのパンフレットを利用しようと思ったら、子供たちに書かせてみて、自分の生活を見直すように使ってもらえたら良いなと思えました。

○河野委員

わかりやすく見られたので、読んでもらえたら良いなと思えました。大変だと思えますが、読んでもらうことは大切だと思えます。あと家庭習慣等のチェックのところは、子供の学級でやってきました。学校の方針だと思うのですが、点数を書いたものが手元に来ました。校風などもあるので、難しいところもあるのかと思えます。学校の先生によって、活用の仕方で違う部分が出てくるのかと思えます。難しいとは思いますが、できれば活用して保護者に発信するようにしてもらえたらと思えました。

○倉垣学校教育課長

こちらからの発信も含めて検討したいと思います。

○樋口教育長

2ページの「家庭学習の習慣をつけましょう」の記載に“eライブラリー”と保護者には聞きなれない言葉が出ていますので、説明があるかなと思います。

○河野委員

お知らせでいただいています。

○倉垣学校教育課長

注釈を入れるようにします。

○樋口教育長

保護者だけではなくPTA実行委員会や地域の方にも、岸和田の状況をお知らせするときに配布してもらえたらと思っています。

○河野委員

保護者にはお知らせがいつていると思います。

○樋口教育長

地域の方々に見てもらう時に難しいかなと思いました。せっかく印刷するので、多くの方に見てもらって、関心を持ってもらって支援してもらえたら良いなと思っています。

○谷口委員

4ページの最後の方に、“その他、学力以外でも～”というところがあります。大阪府であれば、土曜日や日曜日、時間外のところでもしている相談室があるように思いますので、平日の9時から17時30分だけではなくて、そういう情報を追加していただければ参考になると思いますので調べていただければと思います。

○倉垣学校教育課長

はい。

○樋口教育長

委員がおっしゃっているのは、様々な相談を受けることができる情報ということを指しているのですか。

○谷口委員

範囲を広げるとどんどん広がっていくのですが、教育とそれ以外にもと書いているので、平日9時から17時30分以外で相談できるところが載っていると参考になるのではないかと思います。

○樋口教育長

相談一式が載ったカードを子供に配布しているのもあります。検討お願いします。

○倉垣学校教育課長

はい。

○樋口教育長

ほかにいかがでしょうか。ないようですので、報告として承りました。

報告第 69 号 平成 30 年度 「人権週間」(12 月 4 日～10 日)に関わる行事の実施について

○樋口教育長

報告第 69 号について、説明をお願いします。

○長岡人権教育課長

報告第 69 号につきましては、平成 30 年度 「人権週間」(12 月 4 日～10 日)に関わる行事の実施についてです。

今年も人権週間の実施を 4 点考えています。

《人権を考える市民の集い》

12 月 8 日(土)の 14 時から 16 時にマドカホールで開催します。内容講演は、桂 文福さんに来ていただいて、「文福のふれあい人権ばなし～真の笑いは平等な心から～」という演題で行う予定です。

《人権を守る作品展》

12 月 7 日(金)から 12 月 9 日(日)の 10 時から 17 時まで、マドカホール 1 階展示場で児童生徒及び園児の人権標語と人権ポスターの展示をします。

《巡回 人権を守る作品展》

平成 31 年 1 月 10 日(木)から 16 日(水)は春木市民センター、1 月 17 日(木)から 23 日(水)は桜台市民センター、1 月 30 日(水)から 2 月 5 日(火)は東岸和田市民センター、2 月 7 日(木)から 13 日(水)は、八木市民センター、2 月 14 日(木)から 20 日(水)は山直市民センターで、各市民センターを中心に地域の校区の小中学校の作品を巡回して展示する予定です。

《人権週間記念品の配布》

子供たちにとって一番長持ちして、子供の目に触れ、標語 1 点とポスター 6 点を印刷していることから好評ですので、記念品として今年もクリアホルダーを岸和田市立学校園の幼児・児童・生徒及び教職員に 1 人 1 枚を 12 月に配布する予定です。

《街頭啓発活動の実施》

12 月 4 日(火)及び 5 日(水)の 8 時から 8 時 30 分、16 時から 16 時 30 分に、12 月 4 日(火)が岸和田駅とラパーク、12 月 5 日(水)が久米田駅、東岸和田駅及びトークタウン周辺で、ポケットティッシュとマスクを配布する予定です。

○樋口教育長

説明が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。

○中野委員

昨年、マドカホールでの人権を守る作品展を見学しました。子供たちが人権問題をいろいろな視点と発想、表現法で身近なこととしてポスターや標語に表してくれていました。今回も人権週間に關わる行事によって、市民一人一人が人権問題の現状と課題を正しく理解し、問題解決に向けて協力し合うとともに、人間尊重の意識が一層高まることを願っています。よろしくお願ひします。

○長岡人権教育課長

はい。ありがとうございます。

○谷口委員

街頭啓発活動について、一度やらせてもらったことがあるのですが、市民の方から人権問題に対する反響などありますか。

○長岡人権教育課長

参加させていただいていますが、啓発物品を受け取っていただいた方からは、いつも啓発を大事にしているという気持ちから、ちょうど寒い時期なので「ありがとうございます」という声をよくいただきます。

○谷口委員

啓発物品を配ることが主題になってしまって、その辺が少し疑問に思いながらしていた記憶がありますが、よろしくをお願いします。

○中野委員

3回ほど参加させていただきましたが、最初に「人権週間です」と“人権”という言葉を出したら、大体受け取ってくれました。そういう意識で対応しないといけないという気持ちを持っていただいていると思います。

○長岡人権教育課長

また、人権協会が中心に配布するにあたって、委員のお声も届けさせてもらいます。

○樋口教育長

ほかにいかがでしょうか。ないようですので、報告として承りました。

報告第70号 第38回 市民スポーツカーニバルの開催について

○樋口教育長

報告第70号について、説明をお願いします。

○津田スポーツ振興課長

報告第70号につきましては、第38回市民スポーツカーニバルの開催についてです。

概要は例年どおり、子どもからお年寄りまでが、さわやかな秋の一日を楽しいスポーツで過ごし、世代間の交流や参加する市民の心のふれあいを深めながら、日常生活の中で自ら健康づくり・体力づくりを考える機会とするものです。11月3日（土・祝）午前9時から岸和田市中央公園スポーツ広場で実施いたします。昨日10月17日（水）19時30分から、職員会館にて全体説明会ということで24校区の代表の方に集まっていたいただき、校区別対抗リレーや綱引きの抽選会を実施させていただきました。町内回覧板や掲示板に掲示して周知をしております。

○樋口教育長

説明が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。

○中野委員

体育の日に関連してスポーツ庁の調査結果に、70歳代以上の男女の体力が過去最高であったと

ということです。一方、30歳代と40歳代の女性の体力テストの得点は伸び悩んでいて、週一日以上運動している人の割合も40%に留まっているとありました。この市民スポーツカーニバルをきっかけに、スポーツ熱が高まることを期待しています。よろしくお願いします。

○樋口教育長

幅広い年代が参加していただくので、まさに委員のおっしゃるとおりです。ほかにいかがでしょうか。ないようですので、報告として承りました。

報告第71号 岸和田城天守閣企画展の延長について

○樋口教育長

報告第71号について、説明をお願いします。

○西川郷土文化室長

報告第71号につきましては、岸和田城天守閣企画展の延長についてです。

現在、“「続日本100名城」選定 古絵図でトリップ”という展示をしていましたが、会期の当初の予定が、平成30年6月14日（木）から10月14日（日）まででしたが、12月16日（日）まで延長させていただくことになりました。

会期延長の理由ですが、平成30年9月4日の台風21号により、展示場がある岸和田城においても一部被害が発生し臨時休場となりましたが、現在、一定の安全性確保を行い、10月5日（金）から部分開場に至ったところです。このような状況下で、展示入れ替えの準備作業自体も困難であり、いつ開場するかという予定も立ちませんでしたので、広報などのPRも不十分となる点と、現在の企画展が1か月間休場してご覧いただける期間が短くなってしまふ点なども考慮し、会期を延長することとしたものです。次期企画展への入れ替え時期については、12月16日で終了しまして、12月17日（月）の通常の休館日と18日（火）を臨時の休館日としまして、2日間で入替えを行い19日（水）から新たな企画展を開催したいと考えています。

延長の周知につきましては、市ホームページに既に掲載しており、観光振興協会のホームページに掲載依頼しているところです。

○樋口教育長

説明が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。

○中野委員

9月28日（金）に実施予定でした“続日本100名城”の歴史講座はどうなったのですか。

○西川郷土文化室長

会場に設定していました隅櫓がお城の中にあリまして、クロマツが倒れ込んで隅櫓にも被害が出ています。そのような中、会場としては使えなくなりましたので、だんじり会館1階会議室に変更させていただきました。本来は、展示を見ていただいたその場で講座に足を運んでもらって、お城を見て講座を聞くという予定をしていました。隅櫓は狭くて30人の募集でしたが、20人のキャンセル待ちの方も受付しており、今回、お城を見ながらというわけにはいなくなりましたが、だんじり会館1階に会場を変更したことで、部屋が少し広くなりキャンセル待ちの方全員に

来ていただけることになり、50名で開催させていただくことができました。

○樋口教育長

ほかはいかがでしょうか。ないようですので、報告として承りました。

報告第72号 特別展『なるほど！巣・ワールド』の開催について

○樋口教育長

報告第72号について、説明をお願いします。

○西川郷土文化室長

報告第72号につきましては、特別展『なるほど！巣・ワールド』の開催についてです。

展示名は、特別展『なるほど！巣・ワールド』としています。会期は、10月27日（土）から平成31年1月14日（月・祝）まで、きしわだ自然資料館1階多目的ホールで予定しています。趣旨は、鳥をはじめとした生物がつくる「巣」は、一般にもなじみ深く、自然に関心を持つきっかけとなるものです。ハチやドバトの巣のように、ときに駆除の対象となるものがある一方、鳥やミツバチの巣箱のように、食料や生物の保全に利用するため人がわざわざつくるものもあり、巣と人の関わり方は多彩でありまして、今回の展示は、こうした身近でみられるさまざまな「巣」と、それをとりまく学術的、文化的な話題を幅広く紹介し、生物の巣に関する知識を通じて、身近な自然への興味の喚起につなげたいと思っています。内容は、“こんな巣あんな巣”、“身近な巣”、“なるほど！巣・ワールド”、“日本巣学会…いろいろな巣の研究”、“巣であそぼう”です。ミニ実習であるとか、“カヤネズミの巣をさがそう”、“冬の巣さがし観察会”も予定しています。周知は、広報きしわだ10月号及び市ホームページに掲載しております。

臨時休館についてですが、開催準備のため10月25日（木）と26日（金）を臨時休館とさせていただきます。

もうひとつ“こどものためのジオ・カーニバル”のチラシをお配りしていますが、会場は大阪市立自然史博物館ですが、きしわだ自然友の会ときしわだ自然資料館の“UVレジンで鉱物・化石の標本をつくろう”というブースを出させてもらっています。自然資料館はもちろんですが、他のところへも出向きまして、できるだけみなさんに認知していただきたいということで活動しているところです。

○樋口教育長

説明が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。

○河野委員

最初にいただいた白黒刷りのチラシを見て可愛いらしいなと思っていましたが、今日カラー刷りのチラシを見てもやっぱり可愛くできていると思いました。すごく行きたくなるチラシだと思います。チラシの裏面の記載のコーナーも面白そうだから行ってみようという気になります。すごく興味がありますので、みなさん行ってくれたら良いなと思います。チラシとても良かったです。

○西川郷土文化室長

ありがとうございます。“カヤネズミの巣をさがそう”の講師の畠佐代子先生は、滋賀県立大学の先生ですが、カヤネズミネットワークの会員でもありまして、そういうことも専門にされているようなので、変わった話も聞けるのではないかと考えています。

○河野委員

行ってみたいと思いました。

○中野委員

生きものの巣“NEST”は“NEXT”に似ていて、次の世代につながる構造物です。今回の特別展で、いろんな生きものの巣を紹介してもらえることを楽しみにしております。この特別展以外にもチラシの裏面に掲載されていますように、観察会やミニ実習が継続的に組み込まれていくと良いことだと思っています。スタッフの方々のご苦労は大変ですが、頑張ってくださいようにお願いします。

○西川郷土文化室長

ありがとうございます。巣の展示は本物の巣が大小ありますが、約200個の展示を予定していますので、いろんな巣を見ていただけるのではないかと考えています。

○樋口教育長

多くの方に来ていただけたら嬉しいです。

ほかにはいかがでしょうか。ないようですので、報告として承りました。

報告第73号 平成30年度 図書館まつりについて

○樋口教育長

報告第73号について、説明をお願いします。

○溝端図書館長

報告第73号につきましては、平成30年度 図書館まつりについてです。

図書館を広く市民に知ってもらい、利用していただくきっかけになるよう、図書館関係団体が図書館まつり実行委員会を関係団体みなさんで組織、協力して催しを実施するものです。日時ですが、先日の日曜日の10月14日午後1時30分～4時に市役所新館4階第1委員会室で既に開催いたしました。講師に小澤 俊夫氏にお越しいただいて、“『昔ばなしに込められた思い』～昔話にかくされた先人の知恵。昔話をはぐくむ子どもの心～”をテーマに話しをしていただきました。平成10年の第1回目の図書館まつりから数えまして、丸20年目にあたりました。今年度は、いつもしていましたバザーや本のリサイクル市をせずに、図書館まつりのための記念講演会のみ開催を当初から予定させていただいたものです。また、台風21号による被災もあったのですが、場所を移して開催させていただくことができました。当日は、教育長のご挨拶で開会させていただいて、会場は90名の参加者でいっぱいになって熱心にお話を聞いていただき、充実した記念講演会だったと思います。

○樋口教育長

説明が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。

○中野委員

例年、図書館まつりに行かせてもらっていましたが、今回の催しを知るのが遅くなり行けませんでしたので、非常に残念に思っています。

○溝端図書館長

報告が遅くなりまして、申し訳ございません。12月1日に大きな講演会がありますので、その内容について来月報告させていただきますので、是非、そちらにお越しいただけたらと思います。

○樋口教育長

会場が変わりましたが、たくさんの方が来られて、真剣に、熱心に聞いておられました。

○谷口委員

楽しみにしていたのですが、運動会の開催の日と同じでしたので、行くことができませんでした。

○樋口教育長

ほかにいかがでしょうか。ないようですので、報告として承りました。

報告第74号～第78号 補正予算について（事業費補正）

○樋口教育長

今、少し話にありました台風21号の影響で、補正予算を必要とする事業についての説明が、この後続きます。同じような内容になりますので、報告第74号から第78号まで続けて各課、順に説明をお願いします。

≪報告第74号≫

○山本学校管理課長

小中学校施設において甚大な被害をもたらしました。一部につきましては、9月定例市議会で補正予算を追加で上程しましたが、それ以外にも補正予算の措置をする必要がありましたので、専決により歳入・歳出予算補正を行いました。事業につきましては、小学校施設災害復旧事業、中学校施設災害復旧事業及び幼稚園施設災害復旧事業の3事業になります。

歳入につきましては、教育施設災害復旧の国庫補助金13,151千円で、内訳は小学校7,171千円、中学校4,407千円、幼稚園1,573千円になります。また、教育施設災害復旧債5,900千円で、歳入合計19,051千円になっています。歳出につきましては、小学校45,300千円、中学校28,100千円、幼稚園12,100千円で合計85,500千円の補正計上となっています。

≪報告第75号≫

○津田スポーツ振興課長

本市の社会体育施設においても甚大な被害があり、専決による歳入・歳出予算補正を行いました。事業につきましては、市民体育館施設災害復旧事業、運動場施設災害復旧事業及び市民道場視施設災害復旧事業の3事業があります。

歳入につきましては、教育施設災害復旧債160,500千円となります。歳出は工事請負費で、総合体育館101,300千円、春木運動広場他3広場47,700千円、心技館11,500千円の補正計上となっております。

《報告第76号》

○西川郷土文化室長

本市に所在する文化財においても甚大な被害があり、専決による歳入・歳出予算補正を行いました。大きく分けて2つの事業があります。

1点目は、文化財保護事業として、国庫補助事業である災害復旧を申請予定です。対象は、国指定文化財（名勝）である岸和田城庭園（八陣の庭）です。岸和田城庭園（八陣の庭）内にあるクロマツの大木が倒れてしまいましたので、その倒木処理業務委託をする予定です。また、岸和田城天守閣については、そばにあったヒマラヤスギが天守閣側に倒れこみ、破損してしまった瓦の復旧工事を行います。クロマツと天守閣のいずれも、3月に策定いたしました「岸和田城庭園（八陣の庭）保存活用計画」において、名勝を構成する枢要な要素と位置づけられており、補助事業の対象となりますので、国庫補助事業の災害復旧として申請を予定しているものです。これは、国から市がいただくもので、事業費の70%補助となっております。

2点目は、文化財保存支援事業として、市指定天然記念物社叢復旧補助金を予定しています。市の指定文化財（天然記念物）となっている神社の社叢6箇所が、倒木被害を受けたことにより、文化財としての姿を見ていただくことができなくなってしまっておりますので、文化財の公開に向けて支援を行うものです。これは、市が文化財所有者に対して補助を行うもので、予算内において、事業費の50%を限度としています。

まず、歳出からご説明いたします。文化財保護事業として補正額2,000千円は、岸和田城庭園（八陣の庭）倒木処理業務委託にかかる経費になります。補正額1,800千円は、岸和田城天守閣瓦復旧工事にかかる経費になります。文化財保存支援事業として補正額3,316千円は、市指定天然記念物社叢復旧補助金になり、合計で7,116千円の計上になります。

続いて、歳入をご説明します。補正額2,660千円は、国庫補助事業である災害復旧の申請予定分の補助金で、歳出の2,000千円と1,800千円の合計3,800千円の70%に当たる2,660千円となっております。補正額4,456千円は、歳出に対応するための市の支出分で岸和田市文化財保護基金繰入金で対応いたします。歳出で市が支出する補助金3,316千円、先ほどの2,000千円と1,800千円の合計3,800千円の70%を国庫補助でいただいた残り30%の1,140千円が市の支出分となりますので、その合計4,456千円となっております。歳入・歳出とも同額の7,116千円となっております。

《報告第77号》

○溝端図書館長

図書館本館施設において屋根を中心として、甚大な被害がもたらされ、専決処分にて歳入・歳出予算補正を行いました。事業につきましては、図書館施設災害復旧事業です。

歳入につきましては、教育施設災害復旧債35,600千円となります。歳出につきましては、図書館施設災害復旧事業に修繕費として35,600千円の執行を予定しています。内容は、新しい屋根を

乗せてという形です。これに先立ちまして、屋根瓦が残ったままのところは2つの台風が来ましたので、緊急の措置としまして予備費の充用と予算流用により瓦の除去作業に既に着手している状況です。

《報告第78号》

○藤原教育総務部長

産業高校においても甚大な被害がもたらされ、専決処分にて歳入・歳出予算補正を行いました。事業につきましては、高等学校施設災害復旧事業です。

まず、歳入につきましては、教育施設災害復旧債27,100千円となります。

歳出につきましては、高等学校施設災害復旧事業27,100千円の同額を計上させていただきます。具体的な復旧箇所については、生徒用駐輪場の復旧、弓道場及び女子部室の防水シートの復旧、教員用駐輪場の復旧です。

○樋口教育長

報告第74号から第78号までの説明が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。

《報告第74号》

○中野委員

歳入と歳出の額が違うのはどうしてですか。

○山本学校管理課長

復旧に備品も含まれていて、市債にあたらぬということで、国庫補助金と市債の残りの予算は市の単費となります。

○中野委員

それも含めてということですね。

○山本学校管理課長

そうです。

○谷口委員

本当に大変な被害で費用と時間が掛かるので、どれも優先順位が付けられないと思いますが、運動会に行ったときに、子供たちの思い出として卒業式は体育館でやりたいと、保護者や先生方がおっしゃっていました。もし、集中して間に合わせることができるのであれば、是非とも集中してやっていただければと思いました。

○山本学校管理課長

体育館につきましては、基本的に卒業式に間に合わせようと考えています。屋根さえかかってしまえば、どうにかできるかと思っています。卒業式を行う場合、体育館の床が悪くてもコンパネ等を敷いて、その上にシートを貼って体育館に土足で入れるよう、学校の方でできるようなところまでは持っていきたいと、鋭意、事業者と打ち合わせを進めています。

○谷口委員

ありがとうございます。よろしく願います。

《報告第 75 号》

○中野委員

運動広場等の復旧工事の中身ですが、主にパンザマストですか。

○津田スポーツ振興課長

そうですね。それが積算金額の大部分を占めています。

《報告第 76 号》

○野口教育長職務代理者

八陣の庭のクロマツは、どのように復旧するのですか。

○西川郷土文化室長

岸和田市文化財保護審議会の植物専門の先生にも来ていただき見てもらっています。クロマツを立ち上がらせて植え直したところで、植物として完全に倒れているので駄目だということですので、撤去ということになると思います。先生方からは、新たに別のものを植えると別のものになってしまうので、撤去した後はそのままの状態でおいておく方がよろしいとの判断いただいています。

○中野委員

八陣の庭のクロマツが気になっていましたが、説明していただきました。

市指定天然記念物の神社社叢について、倒木処理は進むと思いますが、後の植栽などはどうなるのかなと思いました。

○西川郷土文化室長

今回、補助させてもらう部分は、補助要綱にいくつか項目がありますが、その中であてはまる“文化財の公開に関するもの”ということで、適用させていいただいています。例えば、「荒れているからきれいにしたい。掃除したい。」という部分ではなくて、「この文化財を見ていただくために片付けます」という部分で補助金を出させていいただいているところです。

《報告第 77 号》

○野口教育長職務代理者

図書館が台風の影響を受けて屋根が大変なことになっています。早く復旧すれば良いなと思っています。市民の方から何か声が届いていませんか。

○溝端図書館長

問い合わせは、毎日あります。明確な返事ができませんが、工程表があがってきまして年内には何とかなるだろうという予定です。明らかになり次第、できるだけ早急に広報紙やホームページ、貼り紙等でお知らせできたらと思っています。また、安全が確保できれば、工事途中でも開館できればと思っています。

○野口教育長職務代理者

図書館に限らず、学校の体育館も復旧にはまだまだ掛かりそうです。そのままで運動会をした学校もありました。他の公共施設の状況も見ると、施設がかわいそうに思ってしまう。何とか早く直ってほしいな、と思いながらいつも見えています。ご苦勞をお掛けしますが、よろしくお

願いたします。

○溝端図書館長

ありがとうございます。

○樋口教育長

いろいろ気苦労をお掛けしながらも、市民の方からの声もありますので、できるだけ早く改善できるように努めていただきたいと思います。

ほかにいかがでしょうか。ないようですので、報告として承りました。

○樋口教育長

報告は以上ですが、他に何かありませんか。

ないようですので、議案の審議に移ります。

議案第 46 号 平成 30 年度 岸和田市教育委員会表彰の被表彰者等の決定について

○樋口教育長

議案第 46 号について、説明をお願いします。

○山田総務課長

議案第 46 号につきましては、平成 30 年度岸和田市教育委員会表彰の被表彰者等の決定についてです。

岸和田市教育委員会表彰規則に該当する方を表彰するほか、感謝状を贈呈するものです。今年度も 11 月 3 日（土・祝）文化の日の祝典において表彰を行います。今年度の表彰者は、団体 15、個人 71 名、感謝状贈呈者は、個人 48 名となっています。本件について、表彰者及び感謝状贈呈者の決定をお願いしたいと思います。

○樋口教育長

説明が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。

○中野委員

今年も多数の被表彰者等がおられること、大変うれしく思っております。説明がありましたように概要の表では感謝状贈呈者が“団体 0”になっていますが、プログラムの 12 ページに 6 団体が挙がっています。これはどうなっているのでしょうか。

○高井総務課参事

6 団体につきましては、文化国際課の感謝状贈呈対象になります。概要の表は、教育委員会表彰規則に該当する者を載せています。

○中野委員

担当外ということですね。

○高井総務課参事

はい。

○中野委員

去年から交通指導員の感謝状贈呈は、建設管理課で計上していますので、文化国際課の該当者

も載せてもらっても良いのではないのでしょうか。

○高井総務課参事

また、来年の時に対応します。

○樋口教育長

学校教育部門の表彰の特選や入選の詳しい内容の冊子ができますよね。毎年作っていますよね。

○倉垣学校教育課長

はい。

○樋口教育長

また、でき上がりましたらみなさんに見ていただきますので、よろしくお願ひします。

ほかにいかがでしょうか。ないようですので、原案のとおり承認することとします。

○樋口教育長

以上で、本日の定例教育委員会会議を閉会します。

閉会 午後3時50分

本会議録に相違ないことを認め署名する。

教育長

署名委員